

2022 年度 第 1 回香川県社保協運営委員会【報告】

- 日時 2022 年 11 月 24 日 (水) 13 : 30~15 : 00
- 場所 医療生協研修室
- 出席 奥谷 (民医連)、篠崎・濱 (保険医協会)、明珍 (香商連)、酒井 (自治労連)、小池 (医生協)、花谷 (民医労)、篠田 (年金者組合)、藤澤 (県労連)、長町 (香保連)、渡辺 (きょうされん z o o m)、土岐 (共産党)、辻井 (オブ高運連)、

: 囲みの方は欠席。

- 情勢 時間の都合で省略。各団体報告の中で触れていただいた。

■中央社保協 第 1 回運営委員会 議題

- レジュメ 四国ブロック会議レジュメに沿って 秋の闘いの 3 つの柱を確認した。
 - ①75 歳医療費 2 割化中四を求める闘い ~ 10 月末に新署名 → 遅れています
 - ②秋の介護制度ストップの闘い、11.11 介護なんでも電話相談
 - ③学習運動の強化
- 介護・認知症 なんでも電話相談 香川民医連 会議室にて設定
30 都道府県で 261 件の相談を受けました。
→香川では当日終了後も受け付けています(当日は、NHKで3回放映)
当日 7 件(キー局対応 3 件)、終了後 2 件の合計 9 件の相談が寄せられました。

■協議事項

1. 75 歳以上窓口負担 2 倍化 ~ ※新署名用紙作成中とのこと。

10/25(火) 第 188 回朝宣伝 資材⇒「75 歳 医療費 2 倍化中止せよ」800 セット
<担当>コトデン瓦町駅(500): 民医連(奥谷)・保険医協会(篠崎)、県労連()、
JR 屋島駅&屋島総合病院(150): 自治労連(酒井)
JR 丸亀駅(50): 新婦人など…(近石)
琴電栗林駅(100): 民医労(3名)

11/25(金) 第 189 回朝宣伝 資材⇒「医療・介護の今後はどうなるアンケート」
<担当> JR 高松駅(500): 民医連(奥谷・藤本)・保険医協会(篠崎)、
県労連(藤澤・岩部)
琴電渦元駅&屋島総合病院(150): 自治労連(酒井)
JR 丸亀駅(50): 新婦人など…(近石)
琴電栗林駅(100): 民医労(3名)

2. 2022 年度 香川県社保協定期総会の開催

今年は、講演は z o o m、参加形式は原則リアル参加。遠方の方の z o o mは o k とします。
自治体キャラバンの事前学習会を兼ねて行います。

テーマは、2022 年度自治体キャラバの取り組みの特徴、あるいは 真正面から中央社保協定期総会方針学習でもよいかと。依頼中。

総会日程調整 11 月 24 日 10 時~ 11 時 30 分 会場は、comcom 第 1

分担	・ ZOOM 会場設営	民医連	県労連
	・ 受付	自治労連	新婦人
	・ 司会	保険医協会	香保連
	・ 会費&カンパ	年金者組合	民医労

内容

- ・ 学習講演 中央社会保障推進協議会 事務局長 林 信悟
- ・ 2021 年度の活動のまとめ 2022 年度の方針

- ・会計報告
- ・加盟団体確認
- ・加盟団体の活動紹介 保育(長町) 国保(明珍) 高校生までの医療費(浜)
- ・ゲスト 認知症の人と家族の会

3. 2022年度自治体キャラバンについて

※10月末までに各団体要望項目を出してもらい11/10メドにまとめて重点を4～5に絞る

※アンケートまとめ送付 11月に送付 → データで各自治体へ送る
 陳情書送付 12月
 キャラバン 1月中旬

※今年のポイント 参考資料 広島キャラバン

■各加盟団体での取り組み 交流

(民医連) ウクライナ&憲法スタンディング継続中。憲法学習会実施中。アスベスト相談
 対県交渉に参加 民主県政 かがわ保健企画
 3つの署名「新・原発政策 反対」「マイナ保険証」「高松市国保」
 +高校生までの医療費無料化

(医療生協) 署名も種類が多いが、組合員さんはきちんと受け止めて取り組んでいる。

(保険医協会) 岡山はコロナ緊急対応で補正予算を組んだ。香川はまったく動きなし。
 オンライン資格確認義務化(マイナンバーカードの保険証利用)反対の取り組み
 これをしないと保険診療の資格をはく奪

(県商連) 3年ぶりの「消費税&インボイス」での集会を開催。
 今年度末がインボイスの登録メ切だが、現在8%～10%の到達。大企業に通達を出
 して下請け、中小業者の締め付けをしている。この登録を遅らせる取り組み。

(香保連) ・保育署名で初めて国会行動を行った。小川議員と三宅議員が紹介議員となった。

■その他 四国ブロック会議 12月23日(金)13時半～

zoom I D 960 8830 6430 パスコード 988177

■次回運営委員会 2023年1月18日(水) 11:00～ 12:30 comcom 第1 にて

高校生医療費無料化ネット通信（2022年12月23日号）

県知事あてに高校生医療費無料化の要望書を提出（副知事対応）

12月22日に県知事あてに、高校生医療費無料化の要望書を提出し、副知事が対応されました。副知事からは、「内容については知事に伝える。県において子育て関係や医療費施策に関して、経済的に不安を抱えている方々に対してどのように対応していくかを含めて、検討が必要だということ」で、総合的に検討している最中である。県と市町の役割についても検討を進めて行こうと考えている。併せて国に制度化の要望をさらにしていきたい。」とのコメントがありました。



（予告）山野良一先生講演会（ネットワーク中間総括会）

本ネットワークの中間総括と今後の運動をさらに前進させていくため、講演会を開催することになり、「こどもの貧困」の第一人者である山野良一沖縄大学教授にお話ししていただきます。原則ZOOM講演会としますが、ZOOMが出来ない環境の方は、保険医協会（限定10名）で視聴できます。ぜひご参加ください。詳細につきましては、後日案内いたします。



山野良一
沖縄大教授

次回運営委員会（WEB 併用）

1月26（木）13:30～

場所：保険医協会2階（201号室）

WEB：ミーティング ID: 876 3517 2045

パスコード：049571

日時：2月23日（祝・木）午前10時～

ZOOM講演会（保険医協会での視聴も可能）

講師：山野良一沖縄大学教授

※運動の中間総括と今後の前進についての意見交換もします

[発行] 高校生まで医療費無料化を
求める香川県民ネットワーク事務局
(香川県保険医協会) 担当: 浜
電話 087-802-1335

メール hama@kagawahik.com

高松市国保料引下げ署名ニュース

高松市国保料の引き下げを求める会（高松民商内）TEL.814-6688

高すぎる国保料の引き下げを！！ 高松市に1, 296筆提出

教育民生常任委員会意見陳述

- ・12月16日（金）9時30分集合
- ・高松市役所議会棟3階議会事務局前

傍聴に来て

ください！！



11月29日、高松市に署名を提出し、国保・高齢者医療課と懇談しました。私たちの要望に対して、高松市独自で取り組むことは考えてなく、国の方針の通り行なうとのことでした。「高松市は香川県の中で、資格証明書の発行は1番多い。国保料が高すぎて、払いたくても払えない、払えないと資格証明書になるという悪循環に陥ります。命に関わる大問題です。」「年金者の方ですが、1日2食の暮らしをしていると聞きます。」と、実態を訴えました。国保料を引き下げる為、引続き声をあげましょう。

《要望》

1. 国民健康保険料を1世帯につき、1万円引き下げること。
2. 高松市の国民健康保険料の均等割を高校生まで免除すること。
3. 資格証明書の発行（保険証の取り上げ）を中止すること。
4. 2022年度の国民健康保険料の新型コロナ減免は、新型コロナの影響が出た2021年の収入と2022年の収入を比較する内容になっています。新型コロナの影響が出る以前の2019年度の収入と比較した減免制度など、高松市独自で制度の拡充をすること。
5. 事業主の傷病手当金の創設をすること。



自民 県政 会	自民 議員 会	立憲 みらい	公明	共産	国民 無会	自民 県政 考える会	請願・陳情	審査 結果	摘要
---------------	---------------	-----------	----	----	----------	------------------	-------	----------	----

文教厚生委員会

○	○	×	○	×	○	○	陳情3-1 (継続) 通級指導教室の充実について	継	
○	○	×	○	×	×	○	陳情4-10 (新規) 安全・安心の医療・介護の実現のため、人員増と処遇改善を求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情4-11 (新規) 介護保険制度の改善を求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情4-18 (新規) さらなる負担増・給付抑制を進める介護保険改定案の撤回及び介護保険財政の抜本的な見直しを求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情4-17 (新規) マイナンバーカードによるオンライン資格確認義務化の撤回を求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	○	○	陳情4-20 (新規) マイナンバーカードの健康保険証一体化計画に 対し、中止を求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情4-21 (新規) 学校給食の無料化を求めることについて	不	

経済委員会

○	○	×	○	×	○	○	陳情4-22 (新規) 新幹線の導入見直しを求めることについて	不	
---	---	---	---	---	---	---	------------------------------------	---	--

※環境建設委員会は付託案件なし

2-2

自民 県会	自民 議員 会	立憲 みらい	公明	共産	国民 無会	自民 県考 える 会	請願・陳情	審 査 結 果	摘 要
○	○	×	○	×	×	○	陳情元-1 4 厳しい財政の下、政務活動費の使途適正化に向けて領収書等のホームページ公開等を早急に実現することを求めることについて	継	
○	○	×	○	×	×	○	陳情 2-2 日米地位協定の改定を求める意見書の提出について	継	
○	○	×	○	×	×	○	陳情 4-1 4 新型コロナウイルスに伴う大学生への支援と学費・奨学金の負担軽減を求めることについて	不	
○	○	×	○	×	○	○	陳情 4-1 2 消費税率5%以下への引下げを求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	○	○	陳情 4-1 6 消費税率5%以下への引下げを求める意見書の提出について	不	
○	○	○	○	×	×	○	陳情 4-9 政務活動費収支報告書類公表方法の改善を求めることについて	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情 4-1 9 旧統一教会との関わりの徹底解明と根絶を求めることについて	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情 4-1 3 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出について	不	
○	○	×	○	×	×	○	陳情 4-1 5 消費税インボイス制度の実施中止を求める意見書の提出について	不	

総務委員会

中学3年生のヤングケアラー 約6割が「相談や支援必要」

12月21日 20時19分

家族の介護や世話などをしている、いわゆる「ヤングケアラー」と呼ばれる子どもたちに関する県教育委員会の調査結果がまとまりました。

「家で世話をしている家族がいる」と答えた中学3年生のうち、相談や支援が必要とされた生徒は全体の6割にのぼるということです。

香川県教育委員会は、県内の公立学校に通う、去年、当時小学5年生と中学2年生を対象に行った学習状況調査で、「家で世話をしている家族がいて、勉強や遊びに時間がとれず困っていることがある」と回答したあわせて1246人に、ことし7月から8月にかけて改めて聞き取り調査を行いました。

その結果、引き続き「世話をしている家族がいて困っている」と回答したのは、◇小学6年生は744人、◇中学3年生は365人でした。

このうち、◇「教員やスクールカウンセラーなどによる相談が必要と考えられる」とされたのは、小学6年生で199人、中学3年生では176人。

◇「関係機関と連携した対応など校内外の支援が必要」とされたのが、小学6年生では48人、中学3年生では30人となっていて、特に中学3年生では、相談や

支援が必要とされた生徒が全体の56.4%にのぼりました。

また、「大人に代わって幼い兄弟や姉妹の世話をしている」と回答したのが、小中学生ともに6割を占めました。

県教育委員会の工代教育長は「支援などが必要な子どもが相当数いると感じた。

今回の調査をして初めて教員が事情を知る事例もあり、実態把握が難しい面がある」と述べ、教員らの意識を高めるほか、支援機関を明確にするなどの対応が必要だという認識を示しました。

タクシー一定額乗り放題解禁へ 高齢者の移動手段確保、国交省

12/21(水)



国土交通省は21日、一定の区域内でのタクシー一定額乗り放題を解禁する方向で調整に入った。鉄道やバスといった公共交通の便が良くない地域で、買い物や通院など高齢者らの移動手段確保につなげる。ただ地元自治体などの合意が条件となるため、導入時期は各地の協議に委ねられる。地方公共交通の再編に向けて次期通常国会に提出する関連法の一括改正案への反映を視野に入れる。

タクシーの定額乗り放題は福島県郡山市の先行事例があるが、このサービスは旅行業者が観光事業として提供している。タクシー業者が行おうとすると、時間や距離に応じた運賃の制度上、高額になる可能性があるためだ。